

2027年度 武蔵大学入試概要 (2026年度受験生用)

入学試験実施方法等に変更が生じた場合は、本学公式 Web サイト等にて随時公表いたします。
出願にあたっては必ず最新情報を確認してください。

学部・学科・専攻一覧

学部	学科・専攻	特色	入学定員
経済学部	経済学科	経済の仕組みを理解し、グローバルに関連する経済の動きとその変化による影響を自分なりに考え、予測する力を養います。多様な視点から激動する経済を分析していきます。	140名
	経営学科	新製品開発やマーケティング、組織・人事管理、会計や法律の知識、起業や情報技術の活用など、現実 に即した科目構成でさまざまな経営課題を解決できる実践力を高めます。	140名
	金融学科	金融の視点から経済の基礎を学ぶとともに、実践的なファイナンス理論や金融制度などを深く学びま す。金融業界をはじめ広く実業界で活躍するための実務的な知識を身につけます。	100名
人文学部	英語英米文化学科	少人数学習で実践的に英語力を磨くとともに、アメリカ・イギリスをはじめとする英語圏の文化や歴史 を専門的かつ横断的に学び、質の高いコミュニケーションができる力を身につけます。	80名
	ヨーロッパ文化学科	フランスやドイツを中心に、語学・文学・歴史・思想・芸術・生活文化・現代社会などヨーロッパ世界の 文化と現象を学びます。現地実習や留学を生かし、国際人となる素養を磨きます。	80名
	日本・東アジア文化学科	語学力と技能を身につけ、日本文化および日本と関係の深い東アジア諸国の文化について、歴史や 思想、芸術、文学などさまざまな分野から多角的に学び、探究します。	80名
社会学部	社会学科 社会学専攻	社会学の基礎的な理論とデータの収集・分析法を学び、物事を多面的に捉える視野・思考を育てます。 社会のさまざまな問題を解き明かし、論理的に表現する力を磨きます。	124名
	メディア社会学科 メディア社会学専攻	現代社会が抱える問題について考え、メディアとは何か、その伝えるべき内容と方法を学びます。 メディアを批判的に読み解く力と、メディアを活用して情報を発信・表現する力を育みます。	135名 【募集人員】 メディア社会学専攻 90名 情報社会デザイン専攻 45名
	メディア社会学科 情報社会デザイン専攻 New	データ解析やプログラミングといったデータの扱い方を学び、社会的な文脈に紐づけながら情報社会 の現在を分析する力を身につけます。AIなどのテクノロジーを駆使し、新たな社会をデザインする力 を育てます。	
国際教養学部	国際教養学科 経済・経営・国際関係専攻 (EMIR 専攻)	London School of Economics and Political Science(LSE)監修のPDPで経済学、 経営学、国際関係論を体系的に英語で学び、ロンドン大学の学位取得をめざします。世界水準の知見 と高度な学問専門性に加え、実践的な英語力も身につけます。	120名
	国際教養学科 ビジネスデータサイエンス専攻 (BDS 専攻) New	EMIR 専攻と同様に、LSE 監修のもと統計学・データサイエンスを体系的に英語で学び、ロンドン大学 の学位取得をめざします。データ分析力に加え、ビジネス課題を解決できる能力を身につけます。	【募集人員】 EMIR 専攻 55名 BDS 専攻 20名 GS 専攻 45名
	国際教養学科 グローバルスタディーズ専攻 (GS 専攻)	英語で行われる授業と留学や異文化体験を通じてグローバルな知見を深めます。3つの分野の多様 な学びを通して、国境を越えた課題に取り組むグローバルリーダーをめざします。	

※入試概要では、社会学部・国際教養学部は学科表記を省略し、専攻で表記します。

■ロンドン大学とのパラレル・ディグリー・プログラム(PDP)とは？

武蔵大学国際教養学部は、ロンドン大学と本学とのパラレル・ディグリー・プログラム(PDP)を設置し、世界水準の学部教育を展開しています。PDPとは、武蔵大学に通いながら、ロンドン大学のBSc(Bachelor of science)課程を並行履修し、両大学の学士号取得にチャレンジできる制度です。ロンドン大学及びロンドン大学を構成するカレッジであるLSE(London School of Economics and Political Science)の提供する授業概要に沿って、武蔵大学の教員が、英語で丁寧に講義します。安心できる環境で、世界レベルの大学の学位取得を同時に目指すことができます。

■取得をめざせる学位

国際教養学部	経済・経営・国際関係専攻 (EMIR 専攻)	ビジネスデータサイエンス専攻 (BDS 専攻)
武蔵大学の学位	学士(国際教養学)	
ロンドン大学の学位	BSc Economics and Management 《経済経営学士号》 BSc Economics 《経済学士号》 BSc International Relations 《国際関係学士号》※2026年申請予定 ※入学後、履修方法により、上記より選択	BSc Data Science and Business Analytics 《データサイエンス&ビジネスアナリティクス学士号》

※ ロンドン大学の学費は別途必要となります。

※ EMIR 専攻と BDS 専攻は転専攻も可能なため、いずれの専攻に入学しても、上記4種類から希望する学位の取得を目指せます。

※ グローバルスタディーズ専攻ではPDPは設置していません。取得できる学位は学士(国際教養学)です。

武蔵大学の入試制度

武蔵大学独自の学力試験を大学に来て受験します。すべての学部・学科・専攻が同じ試験問題・日程で行う入試方式です。そのため、志望する学部・学科・専攻で指定する科目を満たしていれば、1回の試験ですべての学部・学科・専攻に出願できます。試験時間は1科目 60 分、解答方法はマークシート方式です。

■2科目型（2月2日） 1 出願 1 学部 35,000 円 + 2 学部目以降 10,000 円 p.5
 「英語」、「選択(世界史、日本史、政治・経済、数学から1科目)」、「国語」の教科・科目のうち、2科目を選んで受験します(3科目受験した場合は、高得点の2科目を合否判定に使用します)。2科目グローバル型との併願はできません。

■2科目グローバル型（2月2日） 1 出願 1 学部 35,000 円 + 2 学部目以降 10,000 円 p.5
 本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)のスコアを得点化します。加えて、2月2日に「選択(世界史、日本史、政治・経済、数学から1科目)」、「国語」から1科目を選んで受験し、英語資格・検定試験(4技能)の換算点と合算します(2科目受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に使用します)。2科目型との併願はできません。

■3科目型（2月4日） New 1 出願 1 学部 35,000 円 + 2 学部目以降 10,000 円 p.6
 「英語」、「選択(世界史、日本史、政治・経済、数学から1科目)」、「国語」を受験します。

■3科目グローバル型（2月5日） New 1 出願 1 学部 35,000 円 + 2 学部目以降 10,000 円 p.6
 本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)のスコアを得点化します。加えて、2月5日に「選択(世界史、日本史、政治・経済、数学から1科目)」、「国語」を受験し、英語資格・検定試験(4技能)の換算点と合算します。

大学入学共通テストの成績のみで合否判定を行います。本学での個別試験は課しません。

■前期日程	p.7	■後期日程	p.9
経済学部・人文学部・社会学部・国際教養学部GS専攻は3科目です。国際教養学部EMIR専攻は、3科目型と5科目型があります。国際教養学部BDS専攻は5科目です。		人文学部・社会学部・国際教養学部GS専攻は2科目です。経済学部・国際教養学部EMIR専攻及びBDS専攻は3科目です。	
1 出願 1 学科・専攻 15,000 円（前期日程は一般方式と併願する場合、1出願 1 学科・専攻につき 7,500 円）			

一般方式

一般選抜

大学入学共通テスト方式

総合型選抜

総合型選抜入試では、学部・学科・専攻ごとの各方式によって、本学での学修に必要な学力や学ぶ意欲などを多面的に評価します。具体的には出願書類、小論文や筆記試験で知識・技能、思考力、判断力、表現力、主体的に探究した成果等を、面接やプレゼンテーションでは、主体性や協働性等を総合的に評価します。

1出願 35,000 円(方式により、1次選考と2次選考で分けてお支払いいただく場合があります) p.11

特別入試

1年次への入学試験として、上記のほかに帰国生徒対象入試、外国人学生特別入試、社会人入試、2年次以降への入学試験としては、編入学試験、転入学試験、学士入学試験を実施します。

1出願 35,000 円(方式により、1次選考と2次選考で分けてお支払いいただく場合があります) p.17

グローバル型における英語資格・検定試験の活用について

一般方式2科目グローバル型及び3科目グローバル型は、本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)のスコアを、本学が定めた基準により得点化し、外国語の得点として扱います。ただし、有効とするスコアは **2025年2月以降** に受験したものに限り、<以下は一例で、スコアごとに得点換算します>

英語資格・検定試験の名称	英語資格・検定試験のスコア					備考	
ケンブリッジ英語検定	167	160	154	147	140	Linguaskill の場合、公開受験のスコアを有効とします（自宅受験のスコアは利用できません）。	
実用英語技能検定 CSE	2400	2300	2184	2067	1950	受験した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、準2級以上に限ります。英検 S-CBT、英検 S-Interview も利用可能です。	
GTEC	1237	1180	1097	1014	930	オフィシャルスコアに限ります。検定版、CBT タイプが利用可能です。	
IELTS	6.0	5.5	5.0	4.5	4.0	アカデミック・モジュールに限ります。	
TEAP	331	309	281	253	225		
TOEFL iBT®	1-6 のバンドスコア	—	4	3.5	—	3	団体受験のスコア及び TOEFL iBT® Home Edition は利用できません。Test Date スコアのみ利用可能です。My Best™ スコアは利用できません。
	0-120 のスコア	80	72	62	52	42	
TOEIC® L&R/S&W	1655	1560	1425	1290	1150	IP テストのスコアは利用できません。TOEIC® S&W のスコアを 2.5 倍にし、TOEIC® L&R と合算したスコアとします。	
本学の得点率	95%	90%	85%	80%	75%	いずれの試験においても4技能合計のスコアです。得点率は一例で、本学が定めた換算表に基づき、スコアごとに100%~0%まで得点換算します。	

※ 異なる実施回の4技能のスコアを組み合わせることはできません。ただし、TOEIC® は L&R と S&W の実施回が異なっても構いません（L と R、S と W は、同一実施回のスコアを提出してください）。また、実用英語技能検定の一次試験免除者は、二次試験受験時に使用した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組合せを認めます（二次試験を2025年2月以降に受験し、取得したスコアを有効とします）。

2027年度 武蔵大学

2026年

9月

10月

11月

一般選抜

一般方式	2科目型			
	2科目グローバル型			
	3科目型			
	3科目グローバル型			

共通テスト方式	前期日程			
	後期日程			

総合型選抜

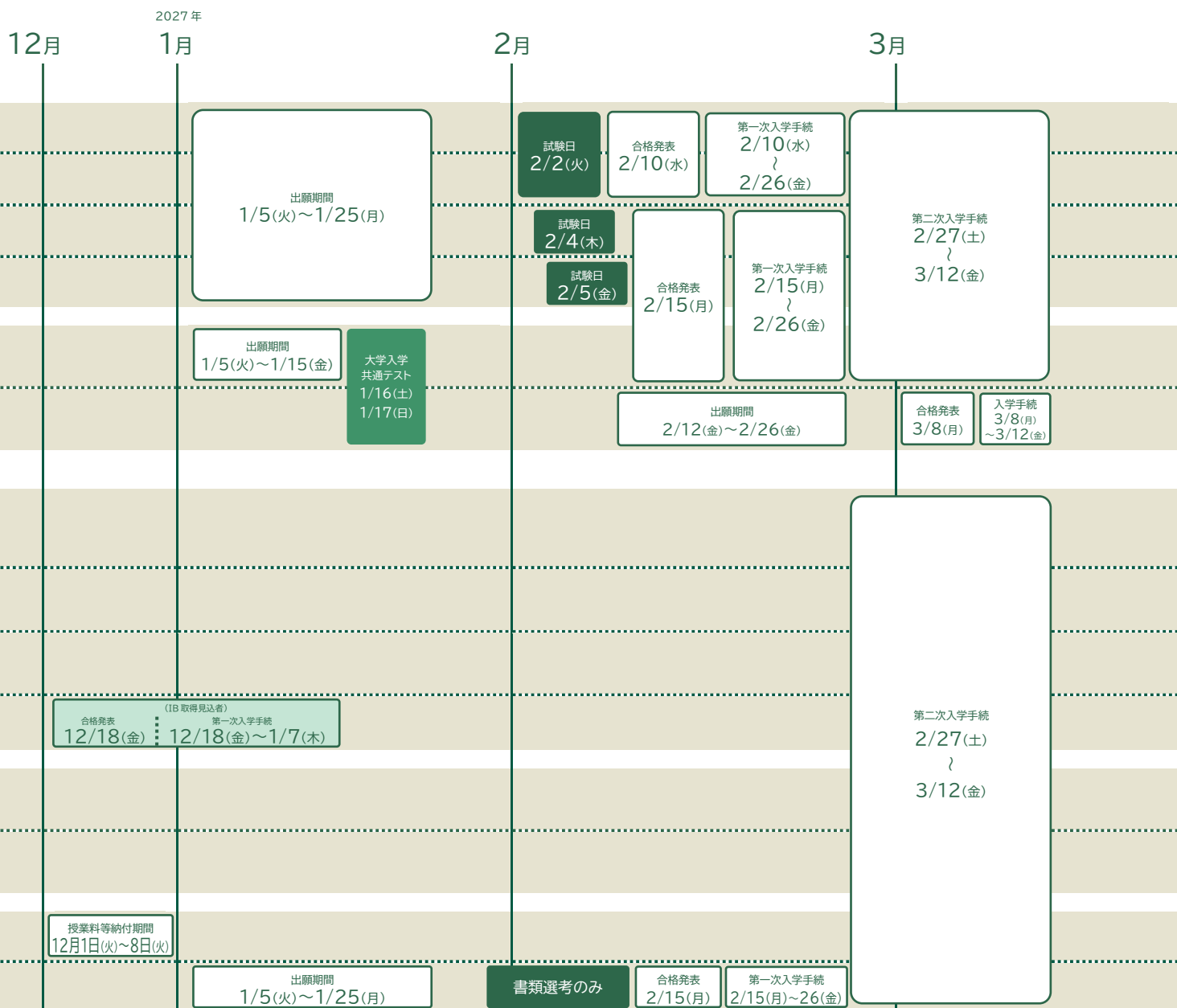
総合型選抜入試 全学部(以下を除く)		出願期間 9/1(火) ~ 9/10(木)			
経済学部	課外活動重視型				
国際教養学部	グローバルスタディーズ専攻 AO型				
国際教養学部	IB-DP 型				
帰国生徒対象入試、社会人入試					
国際教養学部	グローバルスタディーズ専攻				
外国人学生特別入試		I 期			
人文学部 日本・東アジア文化学科		II 期			

	試験日 10/11(日)		
	試験日 10/10(土) 又は 11(日)		
	一次試験日 9/27(日)	二次試験日 10/11(日)	
	試験日 9/27(日)	(IB 取得見込者) 条件付合格通知 10/5(月)	
	試験日 10/11(日)		
	一次試験日 9/27(日)	二次試験日 10/11(日)	
	試験日 10/11(日)		
	試験日 10/11(日)		
			合格発表 11/2(月)
			第一次入学手続 11/2(月) ~ 11/13(金)
			(IB 既修者) 合格発表 : 11/2(月) ~ 11/13(金) 第一次入学手続

【募集人員】

入試方式	経済学部			人文学部			社会学部			国際教養学部			
	経済学科	経営学科	金融学科	英語英米文化学科	ヨーロッパ文化学科	日本・東アジア文化学科	社会学専攻	メディア社会学専攻	情報社会デザイン専攻	EMIR 専攻	BDS 専攻	GS 専攻	
一般方式 2科目型	15	15	13	10	10	10	12	10	5	語学重視 4	数学必須 4	3	4
一般方式 2科目グローバル型	5	5	5	4	4	4	3	3	2	語学重視 4	数学必須 4	3	8
一般方式 3科目型	30	30	18	16	16	16	23	15	8	語学重視 4	数学必須 5	3	4
一般方式 3科目グローバル型	10	10	6	10	10	10	15	10	5	語学重視 4	数学必須 5	3	8
共通テスト方式 前期	25	25	13	10	10	10	18	12	6	3科目重視 7	5科目重視 6	4	5
共通テスト方式 後期	5	5	5	2	2	2	3	3	2	3		2	3

入試日程・募集人員



※出願・入学手続ともに提出書類は締切日消印有効

※第二次入学手続完了後、本学への入学を辞退する場合、2027年3月31日(必着)までに所定の入学辞退手続を完了することにより、入学金を除く授業料等納付金を返還いたします

入試方式	経済学部			人文学部			社会学部			国際教養学部		
	経済学科	経営学科	金融学科	英語英米文化学科	ヨーロッパ文化学科	日本・東アジア文化学科	社会学専攻	メディア社会学専攻	情報社会デザイン専攻	EMIR専攻	BDS専攻	GS専攻
総合型選抜	15	15	15	8	8	8	12	10	5	5	2	10
IB-DP型	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	若干名	若干名
指定校制推薦入学	35*	35*	25*	20	20	20	38	27	12	若干名	若干名	3
帰国生徒対象入試	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
外国人学生特別入試	—	—	—	—	—	若干名	—	—	—	—	—	—
社会人入試	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—	—
編入学・転入学・学士入学試験	若干名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	—	—	—	—	—	若干名

※全国商業高等学校長協会推薦入学を含む募集人員です。

一般方式 〈試験科目・時間・配点等〉

出願資格については、本学公式 Web サイト等をご確認ください。

■ 出題科目・範囲

教科	科目・範囲		試験時間
英語	2科目型、3科目型	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ、論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	60分
	2科目グローバル型、3科目グローバル型	本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコアを得点化（p. 2 参照）	
選択	世界史探究、日本史探究、政治・経済、数学（Ⅰ・Ⅱ・A・B「数列」・C「ベクトル」）から1科目を選択		60分
国語	現代の国語、言語文化（漢文を除く） ※第一問（現代文）は必須問題、第二問（現代文）・第三問（古文）はどちらかを選択。 ※第二問と第三問を両方解答した場合は高得点の解答を合否判定に使用。 ※現代文のみでの受験も可能		60分

■ 2科目型 2月2日 ※2科目グローバル型との併願はできません。 ※指定する科目数以上を受験した場合、高得点の科目を合否判定に使用します。

学部	学科／専攻	試験科目	配点	満点
経済	経済学科 経営学科 金融学科	英語	2科目を選択受験	各100点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目		
		国語		
人文	英語英米文化学科 ヨーロッパ文化学科 日本・東アジア文化学科	英語	2科目を選択受験	各100点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目		
		国語		
社会	社会学専攻 メディア社会学専攻	英語	2科目を選択受験	各100点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目		
	情報社会デザイン専攻	英語	2科目を選択受験	各100点
		数学 国語		
国際 教養	経済・経営・国際関係専攻【語学重視型】	英語	英語必須	200点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	1科目を選択受験	100点
		国語		
	経済・経営・国際関係専攻【数学必須型】 ビジネスデータサイエンス専攻	英語	英語・数学必須	100点
		数学		100点
	グローバルスタディーズ専攻		英語	英語必須
世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目			1科目を選択受験	100点
国語				

■ 2科目グローバル型 2月2日 ※2科目型との併願はできません。 ※指定する科目数以上を受験した場合、高得点の科目を合否判定に使用します。

学部	学科／専攻	試験科目	配点	満点
経済	経済学科 経営学科 金融学科	英語	資格・検定試験のスコアを提出	150点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	1科目を選択受験	100点
		国語		
人文	英語英米文化学科 ヨーロッパ文化学科	英語	資格・検定試験のスコアを提出	150点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	1科目を選択受験	100点
	日本・東アジア文化学科	英語		
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	1科目を選択受験	100点
社会	社会学専攻 メディア社会学専攻 情報社会デザイン専攻	英語		
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	1科目を選択受験	100点
		国語		
国際 教養	経済・経営・国際関係専攻【語学重視型】	英語	資格・検定試験のスコアを提出	200点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	1科目を選択受験	100点
		国語		
	経済・経営・国際関係専攻【数学必須型】 ビジネスデータサイエンス専攻	英語	資格・検定試験のスコアを提出	100点
		数学	数学必須	100点
	グローバルスタディーズ専攻		英語	資格・検定試験のスコアを提出
世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目			1科目を選択受験	100点
国語				

■ 3科目型 2月4日

学部	学科／専攻	試験科目	配点	満点
経済	経済学科 経営学科 金融学科	英語	200点	500点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	150点	
		国語	150点	
人文	英語英米文化学科	英語	200点	500点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	150点	
		国語	150点	
	ヨーロッパ文化学科 日本・東アジア文化学科	英語	100点	300点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	100点	
		国語	100点	
社会	社会学専攻 メディア社会学専攻 情報社会デザイン専攻	英語	200点	500点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	150点	
		国語	150点	
国際 教養	経済・経営・国際関係専攻【数学必須型】 ビジネスデータサイエンス専攻	英語	150点	400点
		数学	150点	
		国語	100点	
	経済・経営・国際関係専攻【語学重視型】 グローバルスタディーズ専攻	英語	200点	400点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	100点	
		国語	100点	

■ 3科目グローバル型 2月5日

学部	学科／専攻	試験科目	配点	満点	
経済	経済学科 経営学科 金融学科	英語	資格・検定試験のスコアを提出	200点	500点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	150点		
		国語	150点		
人文	英語英米文化学科	英語	資格・検定試験のスコアを提出	200点	500点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	150点		
		国語	150点		
	ヨーロッパ文化学科 日本・東アジア文化学科	英語	資格・検定試験のスコアを提出	100点	300点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	100点		
		国語	100点		
社会	社会学専攻 メディア社会学専攻 情報社会デザイン専攻	英語	資格・検定試験のスコアを提出	200点	500点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	150点		
		国語	150点		
国際 教養	経済・経営・国際関係専攻【数学必須型】 ビジネスデータサイエンス専攻	英語	資格・検定試験のスコアを提出	150点	400点
		数学	150点		
		国語	100点		
	経済・経営・国際関係専攻【語学重視型】 グローバルスタディーズ専攻	英語	資格・検定試験のスコアを提出	200点	400点
		世界史、日本史、政治・経済、数学のうち1科目	100点		
		国語	100点		

※ 2科目グローバル型・3科目グローバル型で指定する英語資格・検定試験の詳細は p.2「グローバル型における英語資格・検定試験の活用について」をご参照ください。
出願時に「選択」でどの科目を受験するか、及び2科目型・2科目グローバル型でどの教科を受験するかを届け出る必要はありません。試験当日に選択できます。

大学入学共通テスト方式 〈試験科目・配点等〉

前期日程

出願資格については、本学公式 Web サイト等をご確認ください。

- 令和 9(2027)年度大学入学共通テストの成績を利用し、本学での個別試験は課しません。
- 出願した学科・専攻で指定する科目数以上を受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。

学部	学科/専攻	教科	試験科目	共通テスト 配点	本学 配点	満点
経済	経済学科 経営学科 金融学科	外国語	「英語」 ※注2	100点 又は200点	100点	300点
		国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1	*左記より2科目を選択	100点 (国語のみ) 110点又は 155点)	
		地歴	「歴史総合,世界史探究」「歴史総合,日本史探究」「地理総合,地理探究」			
		公民	「公共,倫理」「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3			
		数学	「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」			
		理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3			
情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」					
人文	英語英米 文化学科	国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1	110点 又は155点	150点	500点
		外国語	「英語」 ※注2	100点 又は200点	200点	
		地歴	「歴史総合,世界史探究」「歴史総合,日本史探究」「地理総合,地理探究」	*左記より1科目を選択	100点	
		公民	「公共,倫理」「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3			
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」			
		理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3			
	情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」				
	ヨーロッパ 文化学科	国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1	110点 又は155点	100点	300点
		外国語	「英語」 ※注2 「ドイツ語」「フランス語」	*左記より1科目を選択	100点 又は200点	
		地歴	「歴史総合,世界史探究」「歴史総合,日本史探究」「地理総合,地理探究」	*左記より1科目を選択	100点	
		公民	「公共,倫理」「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3			
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」			
理科		「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3				
情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」					
日本・東アジア 文化学科	国語	「国語」(近代以降の文章、古文)又は(近代以降の文章、漢文) ※注4	155点	100点	300点	
	外国語	「英語」 ※注2 「中国語」「韓国語」	*左記より1科目を選択	100点 又は200点		
	地歴	「歴史総合,世界史探究」「歴史総合,日本史探究」「地理総合,地理探究」	*左記より1科目を選択	100点		
	公民	「公共,倫理」「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3				
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」				
	理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3				
情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」					
社会	社会学専攻 メディア社会学専攻 情報社会デザイン専攻	国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1	110点 又は155点	150点	500点
		外国語	「英語」 ※注2	100点 又は200点	200点	
		地歴	「歴史総合,世界史探究」「歴史総合,日本史探究」「地理総合,地理探究」	*左記より1科目を選択	100点	
		公民	「公共,倫理」「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3			
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」			
		理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3			
情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」					

学部	学科/専攻	教科	試験科目	共通テスト配点	本学配点	満点	
国際 教養	経済・経営・国際 関係専攻【3科目型】	外国語	「英語」 ※注2	100点 又は200点	200点	400点	
		数学	「数学Ⅰ, 数学A」	100点	100点		
		国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1	*左記より1科目を選択	100点 (国語のみ 110点又は 155点)		100点
		地歴	「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」				
		公民	「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3				
	数学	「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」					
	理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3					
	情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」					
	経済・経営・国際 関係専攻【5科目型】 ビジネスデータ サイエンス専攻	国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1	110点又は 155点	100点	600点	
		外国語	「英語」 ※注2	100点 又は200点	200点		
		数学	「数学Ⅰ, 数学A」	100点	100点		
			「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	100点	100点		
		地歴	「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」	*左記より1科目を選択	100点		100点
	公民	「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3					
	理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3					
情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」						
グローバル スタディーズ専攻	外国語	「英語」リスニング必須 ※注5	200点	200点	500点		
	国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1	*左記より2科目を選択	100点 (国語のみ 110点又は 155点)		各150点	
	地歴	「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」					
	公民	「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3					
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ, 数学A」「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」					
理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3						
情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」						

- ※注1 【近代以降の文章】(110点満点)の得点と、【近代以降の文章と古文】(155点満点)の得点を本学配点に換算し、いずれか高い方の得点を合否判定に使用します。古文は必須ではありません。
- ※注2 「リーディング(100点満点)の得点」と、「リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)を合計した得点」をそれぞれ本学の配点に換算し、いずれか高い方の得点を合否判定に使用します。なお、「リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)を合計した得点」の配点比率は3:1とします。リスニングは必須ではありません。
- ※注3 「地理総合/歴史総合/公共」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」は2出題範囲を選択解答し、1科目として採用します。
- ※注4 古文と漢文を両方解答した場合は、【近代以降の文章と古文】(155点満点)の得点と、【近代以降の文章と漢文】(155点満点)の得点を本学配点に換算し、いずれか高い方の得点を合否判定に使用します。
- ※注5 「リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)を合計した得点」の配点比率は3:1とします。リスニングは必須です。なお、受験上の配慮事項によりリスニングテストを免除された者については、リーディングを200点満点に換算します。

後期日程

- 令和9(2027)年度大学入学共通テストの成績を利用し、本学での個別試験は課しません。
- 出願した学科・専攻で指定する科目数以上を受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。

学部	学科／専攻	教科	試験科目	共通テスト配点	本学配点	満点	
経済	経済学科 経営学科 金融学科	国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1	*左記より3科目を選択	100点 (国語は110点 又は155点、 外国語は100点 又は200点)	各100点	300点
	外国語	「英語」※注2					
	地歴	「歴史総合,世界史探究」「歴史総合,日本史探究」「地理総合,地理探究」					
	公民	「公共,倫理」「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3					
	数学	「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」					
	理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3					
	情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」					
人文	英語英米 文化学科	外国語	「英語」 ※注2	*左記より1科目を選択	100点 又は200点	200点	300点
		国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1				
		地歴	「歴史総合,世界史探究」「歴史総合,日本史探究」「地理総合,地理探究」				
		公民	「公共,倫理」「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3				
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」				
		理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3				
		情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」				
	ヨーロッパ 文化学科	外国語	「英語」 ※注2 「ドイツ語」「フランス語」	*左記より1科目を選択	100点 又は200点	200点	300点
		国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1				
		地歴	「歴史総合,世界史探究」「歴史総合,日本史探究」「地理総合,地理探究」				
		公民	「公共,倫理」「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3				
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」				
理科		「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3					
	情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」					
日本・東アジア 文化学科	国語	「国語」(近代以降の文章、古文)又は(近代以降の文章、漢文) ※注4	*左記より1科目を選択	155点	200点	300点	
	外国語	「英語」 ※注2 「中国語」「韓国語」					
	地歴	「歴史総合,世界史探究」「歴史総合,日本史探究」「地理総合,地理探究」					
	公民	「公共,倫理」「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3					
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」					
	理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3					
	情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」					
社会	社会学専攻 メディア社会学専攻	外国語	「英語」 ※注2	*左記より1科目を選択	100点 又は200点	200点	300点
		国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1				
		地歴	「歴史総合,世界史探究」「歴史総合,日本史探究」「地理総合,地理探究」				
		公民	「公共,倫理」「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3				
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」				
		理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3				
		情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」				
	情報社会デザイン専攻	国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1	*左記より2科目を選択	100点 (国語は110点 又は155点、 外国語は100点 又は200点)	各100点	200点
		外国語	「英語」 ※注2				
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」				
理科		「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3					
	情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」	*左記より1科目 のみ選択可				

学部	学科・専攻	教科	試験科目	共通テスト配点	本学配点	満点	
国際 教養	経済・経営・ 国際関係学専攻 ビジネスデータ サイエンス専攻	外国語	「英語」 ※注2	100点 又は200点	200点	400点	
		数学	「数学Ⅰ, 数学A」	100点	100点		
		国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1	*左記より1科目を選択	100点 (国語のみ 110点又は 155点)		100点
		地歴	「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」				
		公民	「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3				
		数学	「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」				
		理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3				
	情報	「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」					
	グローバル スタディーズ専攻	外国語	「英語」リスニング必須 ※注5	200点	200点	350点	
		国語	「国語」(近代以降の文章)又は(近代以降の文章、古文) ※注1	*左記より1科目を選択	100点 (国語のみ 110点又は 155点)		150点
		地歴	「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」				
		公民	「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」 ※注3				
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ, 数学A」「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」				
		理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 ※注3				
情報		「物理」「化学」「生物」「地学」 「情報Ⅰ」					

※注1 【近代以降の文章】(110点満点)の得点と、【近代以降の文章と古文】(155点満点)の得点を本学配点に換算し、いずれか高い方の得点を合否判定に使用します。古文は必須ではありません。

※注2 「リーディング(100点満点)の得点」と、「リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)を合計した得点」をそれぞれ本学の配点に換算し、いずれか高い方の得点を合否判定に使用します。なお、「リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)を合計した得点」の配点比率は3:1とします。リスニングは必須ではありません。

※注3 「地理総合/歴史総合/公共」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」は2出題範囲を選択解答し、1科目として採用します。

※注4 古文と漢文を両方解答した場合は、【近代以降の文章と古文】(155点満点)の得点と、【近代以降の文章と漢文】(155点満点)の得点を本学配点に換算し、いずれか高い方の得点を合否判定に使用します。

※注5 「リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)を合計した得点」の配点比率は3:1とします。リスニングは必須です。なお、受験上の配慮事項によりリスニングテストを免除された者については、リーディングを200点満点に換算します。

総合型選抜入試について

総合型選抜入試では、学部・学科・専攻ごとの各方式によって、本学での学修に必要な学力や学ぶ意欲などを多面的に評価します。具体的には出願書類、小論文や筆記試験で知識・技能、思考力、判断力、表現力、主体的に探究した成果等を、面接やプレゼンテーションでは、主体性や協働性等を総合的に評価します。

経済学部

経済学部は、学科選択において志望順位制度(第三志望まで記入可能)を採用しています。志願票に記入された学科の志望順位と二次選考の成績によって、合格する学科を決定します。そのため、第二志望又は第三志望の学科に配属されることがあります。

課外活動重視型

高等学校又は中等教育学校(後期課程)在学中に行った課外活動に熱心に取り組み、「顕著な成績」を修めた方を募集します。2027年3月までに卒業見込みの方が対象です。

商業系資格重視型

商業系などの定められた資格を持つ方を募集します。高等学校又は中等教育学校を2027年3月までに卒業見込みの方が対象です。

人文学部

英語英米文化学科

語学力・文化理解力重視方式

基礎的な英語力、「英語・英語教育」「文学・芸術・メディア」「歴史・社会・思想」「交流文化・観光」などを学ぶ意欲や適性を総合的に評価します。英語資格・検定試験のスコア提出が必要です。

ヨーロッパ文化学科

語学力重視方式

ヨーロッパの言語・文学・芸術・生活・歴史・思想・環境・社会などを学ぶ意欲や適性を総合的に評価します。英語、ドイツ語又はフランス語の資格・検定試験のスコア提出が必要です。

ヨーロッパ文化学科

学科適性重視方式

ヨーロッパの言語・文学・芸術・生活・歴史・思想・環境・社会などの専門分野を学ぶ意欲や適性などを総合的に評価します。出願に際し、学科適性理由書の提出が必要です。

日本・東アジア文化学科

語学力・文化理解力重視方式

日本と東アジアの言語・文学・思想・芸術・歴史・民俗・宗教・社会などの専門分野を学ぶ意欲や適性を総合的に評価します。英語、韓国語又は中国語の資格・検定試験のスコア提出が必要です。

日本・東アジア文化学科

テーマ追究方式

日本と東アジアの言語・文学・思想・芸術・歴史・民俗・宗教・社会などのテーマについて、自ら積極的かつ正確に調べ、意見を述べる力などを総合的に評価します。課題レポートの提出が必要です。

社会学部

社会学部 全専攻

ゼミ力重視方式

一定の学力を前提に、主体的に学ぶ意欲や適性、特にゼミでの学びに活かすことができるか総合的に評価します。専願制の入試のため、合格した場合は入学を確約できることが出願の条件です。

メディア社会学科 全専攻

メディア・クリエーション方式

ビジュアルコンテンツやアプリケーション開発などを組み合わせて作成したオンラインポートフォリオによる表現と、本人によるプレゼンテーションも加味して総合的に評価します。

国際教養学部

国際教養学科 経済・経営・国際関係専攻及びビジネスデータサイエンス専攻は、専攻選択において志望順位制度(第二志望まで記入可能)を採用しています。志願票に記入された専攻の志望順位と選考時の成績によって、合格する専攻を決定します。そのため、第二志望の専攻に配属されることがあります。

国際教養学部 全専攻

Admissions Office 型

EMIR 専攻と BDS 専攻では、PDP 履修に対する適性や意欲を総合的に評価します。GS 専攻では、英語4技能と3分野の学びを学ぶ意欲や適性を総合的に評価します。英語資格・検定試験のスコア提出が必要です。

国際教養学部 全専攻

国際バカロレア DP 型

国際バカロレア資格を取得した方、または取得見込みの方を対象とした入試です。

経済・経営・国際関係専攻 ビジネスデータサイエンス専攻

国際バカロレア MYP 型

国際バカロレアMYPを履修した方を対象とした入試です。
英語資格・検定試験のスコアによる出願条件があります。

注意事項

- 総合型選抜、帰国生徒対象入試、社会人入試、外国人学生特別入試、編入学・転入学・学士入学試験の中での併願はできません。他大学及び本学一般選抜との併願は可能です(社会学部ゼミ力重視方式は専願制です)。
- 辞書・事典類の持ち込み・使用を認めません。

経済学部

経済学科/15人 経営学科/15人 金融学科/15人

課外活動重視型

出願資格

本学の教育内容を十分理解した上で、出願志望の学科で学ぶことを強く希望し、以下の条件をすべて満たす者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を2027年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 高等学校又は中等教育学校(後期課程)在学中に行った課外活動に熱心に取り組み、「顕著な成績」を修めた者。

「顕著な成績」を修めた者の例

- 高等学校等における学校公認の部活動に所属し、都道府県レベル以上の大会やコンクール等で顕著な成績をあげたチーム・グループの正規メンバー(登録メンバー、顧問や監督等が正規メンバーに準ずると認められた者を含む)、あるいは個人参加者。
- 高等学校等における生徒会並びに文化祭活動において、重要な役職を務め顕著な成果をあげた者。
- 部活動以外(学外を含む)の運動競技・芸術活動等の文化活動に参加し、都道府県レベル以上の大会やコンクール等で顕著な成績をあげたチーム・グループの正規メンバー(登録メンバー、顧問や監督等が正規メンバーに準ずると認められた者を含む)、あるいは個人参加者。
- ボランティア組織などに所属し、積極的な貢献を行い顕著な成果をあげた者。

日程

出願期間

試験日

合格発表日

一次選考	9月1日(火)～9月10日(木)	書類審査	9月25日(金)
二次選考	9月25日(金)～10月2日(金)	10月10日(土)又は11日(日)	11月2日(月)

※試験日両日のうち、どちらの日程になるかは受験票発送時に本人に通知します。
※二次選考へは一次選考通過者のみ進むことができます。

選考方法

- 一次選考
- 出願書類にもとづく書類審査
- 二次選考
- 筆記試験(総合問題:基礎学力(国語・数学)を評価する内容を含む)* :80分
 - 面接

※2027年度入試より、出題形式の変更が予定されています。

商業系資格重視型

出願資格

本学の教育内容を十分理解した上で、出願志望の学科で学ぶことを強く希望し、以下の条件をすべて満たす者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を2027年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 以下のいずれかの資格を有していること。

資格一覧

- | | | |
|------------------|--------------------------|-------------------|
| 1. 日商簿記検定試験 2級以上 | 2. 全国経理教育協会簿記能力検定試験 1級以上 | 3. 情報セキュリティマネジメント |
| 4. 基本情報技術者 | 5. 応用情報技術者 | |
6. 全国商業高等学校協会検定試験のうち、次の種目①～⑨のなかで「簿記実務検定試験 1級」を含めて3種目以上
- ① ビジネス計算実務検定試験 1級(珠算) ※普通・ビジネス計算部門の両部門必須
 - ② ビジネス計算実務検定試験 1級(電卓) ※普通・ビジネス計算部門の両部門必須
 - ③ 簿記実務検定試験 1級 ※会計・原価計算部門の両部門必須
 - ④ ビジネス文書実務検定試験 1級 ※ビジネス文書・速度部門の両部門必須
 - ⑤ 英語検定試験 1級
 - ⑥ 情報処理検定試験 1級(プログラミング)
 - ⑦ 情報処理検定試験 1級(ビジネス情報)
 - ⑧ 商業経済検定試験 1級
 - ⑨ 財務諸表分析検定試験・財務会計検定試験・管理会計検定試験のいずれかに合格
- ※⑨のうち1種目のみ出願資格としている3種目に含めることができる

日程

出願期間

試験日

合格発表日

一次選考	9月1日(火)～9月10日(木)	書類審査	9月25日(金)
二次選考	9月25日(金)～10月2日(金)	10月11日(日)	11月2日(月)

※二次選考へは一次選考通過者のみ進むことができます。

選考方法

- 一次選考
- 出願書類にもとづく書類審査
- 二次選考
- 筆記試験(総合問題:基礎学力(国語・数学)を評価する内容を含む)* :80分
 - 面接

※2027年度入試より、出題形式の変更が予定されています。

人文学部

英語英米文化学科／8人 ヨーロッパ文化学科／8人 日本・東アジア文化学科／8人

- 出願資格** 本学の教育内容を十分理解した上で、出願志望の学科で学ぶことを強く希望し、かつ以下のいずれかの条件に該当する者。
- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び2027年3月までに卒業見込みの者。
 - (2) 通常の学校教育における12年の課程を修了した者、及び2027年3月までに修了見込みの者。
 - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められる者、及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

また、学科・方式により、次の条件等を満たすこと。

学科・方式 資格・検定試験	英語英米文化学科 語学力・文化理解力重視方式	ヨーロッパ文化学科 語学力重視方式	日本・東アジア文化学科 語学力・文化理解力重視方式
語学能力が下表のいずれかの基準を満たしていること。(2024年10月以降に受験したものに限り)			
ケンブリッジ英語検定	142以上	142以上	140以上
実用英語技能検定	CSE1990以上(2級以上)	CSE1990以上(準2級以上)	CSE1950以上(準2級以上)
IELTS	オーバーオール・バンド・スコア4.0以上	オーバーオール・バンド・スコア4.0以上	オーバーオール・バンド・スコア4.0以上
GTEC	959点以上	959点以上	930点以上
TEAP	235点以上	235点以上	225点以上
TOEFL iBT®	1-6のバンドスコア	3.5以上	3以上
	0-120のスコア	45点以上	42点以上
TOEIC® L&R/S&W	1200点以上	1200点以上	1150点以上
英語以外の外国語資格・検定試験	—	ドイツ語技能検定 3級以上 ゲーテ・ドイツ語検定試験 A1以上 オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験 A1以上 実用フランス語技能検定 3級以上 DELFL・DALF A1以上 TCF A1以上 TEF A1以上	中国語検定 3級以上 HSK筆記試験 4級以上 TOCFL Level3以上 ハングル能力検定 3級以上 韓国語能力試験(TOPIK) 3級以上

ヨーロッパ文化学科 学科適性重視方式

指示された学科適性理由書を提出すること。

日本・東アジア文化学科 テーマ追究方式

指示された事前レポートを提出すること。

- *注**
- 英語資格はいずれの試験においても4技能合計のスコアです。異なる実施回の4技能のスコアを組み合わせることはできません。ただし、TOEIC®はL&RとS&Wの実施回が異なっても構いません(LとR、SとWは、同一実施回のスコアを提出してください)。また、実用英語技能検定の一次試験免除者は、二次試験受験時に使用した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組合せを認めます(二次試験を2024年10月以降に受験し、取得したスコアを有効とします)。
 - ケンブリッジ英語検定はLinguaskillの場合、公開受験のスコアを有効とします。自宅受験のスコアは利用できません。
 - 実用英語技能検定は受験した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、表中で指定した級以上に限り、英検S-CBT、英検S-Interviewも利用可能です。
 - GTECはオフィシャルスコアに限り、検定版、CBTタイプが利用可能です。
 - IELTSはアカデミック・モジュールに限り、利用可能です。
 - TOEFLは団体受験のスコア及びTOEFL iBT® Home Editionは利用できません。Test Dateスコアのみ利用可能です。My Best™スコアは利用できません。
 - TOEIC IPテストのスコアは利用できません。TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にし、TOEIC® L&Rと合算したスコアとします。
 - TOCFLは聞き取りと読解の両項目を含むこと。

日程	出願期間	試験日	合格発表日
一次選考	9月1日(火)～9月10日(木)	書類審査	9月25日(金)
二次選考	9月25日(金)～10月2日(金)	10月11日(日)	11月2日(月)

※二次選考へは一次選考通過者のみ進むことができます。

- 選考方法**
- 一次選考
- 出願書類にもとづく書類審査
- 二次選考
- 筆記試験:90分
 - 英語英米文化学科 :英語の語学力判定問題を含む日本語小論文
 - ヨーロッパ文化学科 (語学力重視方式) :英語、ドイツ語、フランス語のいずれかの語学力判定問題を含む日本語小論文
 - (学科適性重視方式) :英語、ドイツ語、フランス語のいずれかの基礎語彙を問う小問を含む日本語小論文
 - 日本・東アジア文化学科:英語の語学力判定問題を含む日本語小論文
 - 面接
 - 英語英米文化学科 :主として日本語。ただし英語の質疑応答をすることもある
 - ヨーロッパ文化学科 (語学力重視方式) :主として日本語
 - (学科適性重視方式) :日本語
 - 日本・東アジア文化学科:主として日本語

社会学部

社会学専攻／12人 メディア社会学専攻／10人 情報社会デザイン専攻／5人

ゼミ力重視方式【専願制】

出願資格 本学の教育内容を十分理解した上で、出願志望の専攻で学ぶことを強く希望し、かつ以下のいずれかの条件に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び2027年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 通常の学校教育における12年の課程を修了した者、及び2027年3月までに修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められる者、及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

加えて、次の①②の条件等を満たす者。

- ① 合格した場合に武蔵大学社会学部の出願した専攻への入学を確約できること。
- ② 英語能力が下表のいずれかの基準を満たしていること。

英語資格・検定試験 一覧（2024年10月以降に受検したものに限り）

ケンブリッジ英語検定	140以上	実用英語技能検定	CSE1950以上	IELTS	オーバーオール・バンド・スコア4.0以上
GTEC	930点以上	TEAP	225点以上	TOEIC® L&R/S&W	1150点以上
TOEFL iBT®	3以上(1-6のバンドスコア)または42点以上(0-120のスコア)				

以下の数学または統計の資格を証明する書類を追加で提出した者には、一次選考の際に加点する。

実用数学検定	準2級合格以上	個別成績表も提出
統計検定	3級合格以上	CBT方式試験、PBT方式試験いずれも利用可能。試験結果レポートも提出

- *注
- ・ いずれの試験においても4技能合計のスコアです。異なる実施回の4技能のスコアを組み合わせることはできません。ただし、TOEIC®はL&RとS&Wの実施回が異なっても構いません(LとR、SとWは、同一実施回のスコアを提出してください)。また、実用英語技能検定の一次試験免除者は、二次試験受験時に使用した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組合せを認めます(二次試験を2024年10月以降に受検し、取得したスコアを有効とします)。
 - ・ ケンブリッジ英語検定はLinguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします。自宅受検のスコアは利用できません。
 - ・ 実用英語技能検定は受検した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、準2級以上に限ります。英検S-CBT、英検S-Interviewも利用可能です。
 - ・ GTECはオフィシャルスコアに限り、検定版、CBTタイプが利用可能です。
 - ・ IELTSはアカデミック・モジュールに限り、利用可能です。
 - ・ TOEFLは団体受験のスコア及びTOEFL iBT® Home Editionは利用できません。Test Dateスコアのみ利用可能です。My Best™スコアは利用できません。
 - ・ TOEIC IPテストのスコアは利用できません。TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にし、TOEIC® L&Rと合算したスコアとします。

日程

	出願期間	試験日	合格発表日
一次選考	9月1日(火)～9月10日(木)	書類審査	9月25日(金)
二次選考	9月25日(金)～10月2日(金)	10月11日(日)	11月2日(月)

※二次選考へは一次選考通過者のみ進むことができます。

選考方法

- 一次選考
- ・ 出願書類にもとづく書類審査
- 二次選考
- ・ 筆記試験(小論文):80分
 - ・ 面接

メディア・クリエーション方式

メディア社会学専攻 及び
情報社会デザイン専攻のみ募集

出願資格 本学の教育内容を十分理解した上で、出願志望の専攻で学ぶことを強く希望し、かつ以下のいずれかの条件に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び2027年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 通常の学校教育における12年の課程を修了した者、及び2027年3月までに修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められる者、及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

日程

	出願期間	試験日	合格発表日
一次選考	9月1日(火)～9月10日(木)	書類審査	9月25日(金)
二次選考	9月25日(金)～10月2日(金)	10月11日(日)	11月2日(月)

※二次選考へは一次選考通過者のみ進むことができます。

選考方法

- 一次選考
- ・ 出願書類にもとづく書類審査、及びオンラインポートフォリオ(インターネット上で閲覧できる形式のポートフォリオ及び作品概要書)の審査
- 二次選考
- ・ 筆記試験(小論文):80分
 - ・ 面接(プレゼンテーションを含む)

国際教養学部

経済・経営・国際関係(EMIR)専攻/5名 ビジネスデータサイエンス(BDS)専攻/2名
グローバルスタディーズ(GS)専攻/10名

Admissions Office 型(AO 型)

出願資格 本学の教育内容を十分理解した上で、出願志望の専攻で学ぶことを強く希望し、かつ以下のいずれかの条件に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び 2027 年 3 月までに卒業見込みの者。
- (2) 通常の学校教育における 12 年の課程を修了した者、及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められる者、及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。

加えて、専攻により、次の条件等を満たすこと。

経済・経営・国際関係(EMIR)専攻、ビジネスデータサイエンス(BDS)専攻

- ① 「ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム(PDP)」に参加し、両大学の学位取得を目指す者。^{*注2}
- ② 英語能力が《国際教養学部 英語資格・検定試験基準》のいずれかの基準を満たしていること。

グローバルスタディーズ(GS)専攻

英語能力が《国際教養学部 英語資格・検定試験基準》のいずれかの基準を満たしていること。

日程	出願期間	試験日	合格発表日
一次選考	9月1日(火)～9月10日(木)	EMIR・BDS 専攻 書類審査	EMIR・BDS 専攻 9月25日(金)
		GS 専攻 9月27日(日)	GS 専攻 10月2日(金)
二次選考	9月25日(金)～10月2日(金) ※EMIR 専攻・BDS 専攻のみ二次選考出願が必要	10月11日(日)	11月2日(月)
※ すべての専攻で二次選考へは一次選考通過者のみ進むことができます。ただし、GS 専攻の一次選考通過者は改めて二次選考出願手続きをする必要はありません。			
選考方法	一次選考		
	EMIR 専攻・BDS 専攻 : 出願書類にもとづく書類審査 GS 専攻 : 出願書類にもとづく書類審査 及び英語のリーディング・リスニング・ライティング力を問う小問及び英語小論文(CBT 形式) : 90 分		
二次選考		EMIR 専攻・BDS 専攻 : 筆記試験(英語小論文、数学基礎 : 各 50 分) 及び面接(主として英語) GS 専攻 : 面接(主として英語)	

国際バカロレア MYP 型(IB-MYP 型)

経済・経営・国際関係(EMIR)専攻 及び
ビジネスデータサイエンス(BDS)専攻のみ募集

出願資格 本学の教育内容を十分理解した上で、出願志望の専攻で学ぶことを強く希望し、かつ以下のいずれかの条件に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び 2027 年 3 月までに卒業見込みの者。
- (2) 通常の学校教育における 12 年の課程を修了した者、及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められる者、及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。

加えて、次の①②③の条件等を満たす者。

- ① 国際バカロレア Middle Years Programme (MYP) を履修済みであること。
Those who took the International Baccalaureate Middle Years Programme (MYP).
- ② 「ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム(PDP)」に参加し、両大学の学位取得を目指す者。^{*注2}
Those who enroll in the Parallel Degree Programme (PDP) between the University of London and Musashi University, and aim to obtain degrees from both universities.
- ③ 英語能力が《国際教養学部 英語資格・検定試験基準》のいずれかの基準を満たしていること。
Meet one of the criteria of 《English Language Requirements: SLAS》.

日程	出願期間	試験日	合格発表日
一次選考	9月1日(火)～9月10日(木)	書類審査	9月25日(金)
二次選考	9月25日(金)～10月2日(金)	10月11日(日)	11月2日(月)
※ 二次選考へは一次選考通過者のみ進むことができます。			
選考方法	一次選考		
	• 出願書類にもとづく書類審査		
二次選考		• 筆記試験(英語小論文、数学基礎 : 各 50 分) • 面接(主として英語)	

国際バカロレア DP型(IB-DP型)

出願資格 本学の教育内容を十分理解した上で、出願志望の専攻で学ぶことを強く希望し、かつ以下のいずれかの条件に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び2027年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 通常の学校教育における12年の課程を修了した者、及び2027年3月までに修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められる者、及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

加えて、GS専攻は次の①②、EMIR専攻及びBDS専攻は①～④の条件等をすべて満たすこと。

- ① 2027年1月までに国際バカロレア(IB International Baccalaureate)のDiploma Programme 国際バカロレア資格を取得見込みの者及び既得者。
Those who are expected to obtain the International Baccalaureate (IB) Diploma Programme qualification by January 2027 and those who have already obtained it.
- ② 国際バカロレア(IB International Baccalaureate)のDiploma Programmeにおける全教科(教科群1若しくは2を除く)を英語で履修していない生徒は、以下の a)あるいは b)の基準を満たすこと。
Students who have not taken all subjects in the IB Diploma Programme (except subject group 1 or 2) in English must meet criteria a) or b) below.
 - a) IBDP English B を SL 若しくは HL で履修し、SL については5、HL については4以上のスコアを取得すること。
Obtain a score of at least 5 (SL) or 4 (HL) in IBDP English B.
 - b) 英語能力が《英語資格・検定試験：国際教養学部》のいずれかの基準を満たしていること。
Meet one of the criteria of 《English Language Requirements: SLAS》.

※英語で国際バカロレアを修了予定、あるいは既に修了しているものについては、b)の英語出願資格は免除される。

Those who are expected to complete or have already completed the International Baccalaureate in English are exempt from the b) English application requirements.

経済・経営・国際関係(EMIR)専攻、ビジネスデータサイエンス(BDS)専攻

- ③ 「ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム(PDP)」に参加し、両大学の学位取得を目指す者。^{*注2}
Those who enroll in the Parallel Degree Programme (PDP) between the University of London and Musashi University, and aim to obtain degrees from both universities.
- ④ 「Mathematics: Analysis and Approaches (HL)」、「Mathematics: Analysis and Approaches (SL)」または「Mathematics: Applications and Interpretation (HL)」の成績を提出すること。
Submit their scores for 「Mathematics: Analysis and Approaches (HL)」、「Mathematics: Analysis and Approaches (SL)」 or 「Mathematics: Applications and Interpretation (HL)」.

日程

出願期間

9月1日(火)～9月10日(木)

試験日

9月27日(日)

合格発表日

IB 既修者 :11月2日(月)
IB 取得見込者:12月18日(金)

選考方法

出願書類にもとづく書類選考及び面接(主として英語。個別面接を予定。ただし、受験者数によってはグループ面接となる場合もある)

Document screening and interview(interviews are expected to be held with students individually, mainly in English; however, group interviews may be held if the number of applicants is large)

国際教養学部 英語資格・検定試験基準 (2024年10月以降に受験したものに限り)

English Language Requirements: SLAS (limited to those who took the test after October 2024)

ケンブリッジ英語検定	154以上	実用英語技能検定	CSE2184以上	IELTS	オーバーオール・バンド・スコア 5.0以上
GTEC	1097点以上	TEAP	281点以上	Duolingo English Test	80点以上
TOEIC® L&R/S&W	1425点以上	TOEFL iBT®	3.5以上(1-6のバンドスコア)または62点以上(0-120のスコア)		

- *注1
- ・ いずれの試験においても4技能合計のスコアです。異なる実施回の4技能のスコアを組み合わせることはできません。ただし、TOEIC® は L&R と S&W の実施回が異なっても構いません(L と R、S と W は、同一実施回のスコアを提出してください)。また、実用英語技能検定の一次試験免除者は、二次試験受験時に使用した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組合せを認めます(二次試験を2024年10月以降に受験し、取得したスコアを有効とします)。
 - ・ ケンブリッジ英語検定は Linguaskill の場合、公開受検のスコアを有効とします。自宅受検のスコアは利用できません。
 - ・ 実用英語技能検定は受験した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、準2級以上に限ります。英検 S-CBT、英検 S-Interview も利用可能です。
 - ・ GTEC はオフィシャルスコアに限り、検定版、CBT タイプが利用可能です。
 - ・ IELTS はアカデミック・モジュールに限り、利用可能です。
 - ・ TOEFL は団体受験のスコア及び TOEFL iBT® Home Edition は利用できません。Test Date スコアのみ利用可能です。My Best™ スコアは利用できません。
 - ・ TOEIC IP テストのスコアは利用できません。TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にし、TOEIC® L&R と合算したスコアとします。

- *注2
[note]
- ・ PDP の履修には、ロンドン大学の語学要件(IELTS オーバーオール・バンド・スコア 5.5 以上、各項目で 5.0 以上)を2027年8月末までに満たす必要があります。
To enroll in the PDP, you must meet the language requirements of the University of London International Foundation Programme (IELTS overall score of 5.5 or higher, each section of 5.0 or higher) by the end of August 2027.

Topics

総合型選抜 9月入学 (予定)

国際教養学部は2027年9月入学者のための入試を新たに実施します。詳細は総合型選抜入試(9月入学)の募集要項でご確認ください。

出願締切 2027年3月1日(月)～12日(金)

試験日 2027年4月8日(木)～14日(水)いずれか1日

外国人学生特別入試（Ⅰ期・Ⅱ期）

人文学部
日本・東アジア文化学科／若干名

出願資格

次の(1)～(5)の条件をすべて満たす者。

- (1) 日本国籍を有しない者。
- (2) 本学学生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得又は更新できる者。
- (3) 日本以外の学校教育制度による12年以上の課程を修了した者、及び2027年3月までに修了見込みの者(ただし、12年以上の課程のうち、日本にある外国人学校における在籍期間が3年を超えるか、当該学校における日本の中学校・高等学校に相当する在籍期間が2年を超える者の出願は認めない)。又はこれに準ずる者で、次の①②のいずれかに該当する者。
 - ① 外国において、学校教育における12年以上の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む)に合格した者で、2027年4月1日までに18歳に達する者(国際バカロレア資格、バカロレア資格(フランス共和国)、アビトゥア資格等)。
 - ② 通常の中等教育の課程の修了までに12年を要しない国において、中等教育の課程を修了した者で、文部科学省の指定する日本の大学に入学するための準備教育課程を修了(2027年3月31日までに修了見込みを含む)し、かつ、2027年4月1日までに18歳に達する者。
※上記「中等教育の課程を修了した者」には、学校教育における当該課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験と認められるその国の検定(国の検定に準ずるものを含む)に合格した者を含む。
- (4) 独立行政法人日本学生支援機構及び国外関係機関が実施する「日本留学試験(EJU)」を受験した者。
利用できるEJUの試験、必要科目は以下のとおりとする。

入試方式	必要科目	2024.11	2025.06	2025.11	2026.06	2026.11
Ⅰ期入試	日本語	○	○	○	○	×
Ⅱ期入試	日本語、総合科目	×	○	○	○	○

※総合科目の出題言語は英語、日本語いずれの選択も可とする。

※○がついているいずれかの回の成績をひとつ選択すること。

- (5) 英語が既習であり、高等学校卒業程度の英語力を有する者。

※上記に加えて、Ⅱ期入試は日本国内居住の者*注。

*注 海外居住者の方はⅠ期入試に出願してください。

日程	出願期間	試験日	合格発表日	
Ⅰ期	一次選考	9月1日(火)～9月10日(木)	書類審査	9月25日(金)
	二次選考	9月25日(金)～10月2日(金)	10月11日(日)	11月2日(月)
Ⅱ期	1月5日(火)～1月25日(月)	書類審査	2月15日(月)	

選考方法	選考内容	
Ⅰ期	一次選考	・ 出願書類にもとづく書類審査
	二次選考	・ 筆記試験(日本語による小論文、日本語聞き取り、及び英語の基礎力をはかる問題)：120分 ・ 面接(主として日本語)
Ⅱ期	・ 出願書類にもとづく書類審査 ※Ⅱ期入試は書類審査のみで、本学での個別試験は課しません。	

※総合型選抜、帰国生徒対象入試、社会人入試、外国人学生特別入試、編入学・転入学・学士入学試験の中での併願はできません。他大学及び本学一般選抜との併願は可能です(社会学部ゼミ力重視方式は専願制です)。
※辞書・事典類の持ち込み・使用を認めません。

社会人入試

経済学部・人文学部・社会学部／各若干名

出願資格

2027年4月1日現在満23歳以上の者であって、一定の社会経験を有し、以下のいずれかの条件に該当する者。

- (1) 2022年3月以前に高等学校又は中等教育学校を卒業した者。
- (2) 定時制、通信制の高等学校を卒業した者、及び2027年3月31日までに卒業見込みの者。
- (3) 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む)、及び2027年3月31日までに合格見込みの者。
- (4) 旧制諸学校の卒業生、又は中途退学者で文部科学大臣の定めるところによって大学入学資格を有する者。

上記に加えて、経済学部及び社会学部志願者は、次の条件等を満たすこと

下表のいずれかを受検し、合格や成績を証明する書類を提出すること(2024年10月以降に受検したものに限り) *注1

ケンブリッジ英語検定	実用英語技能検定	GTEC	IELTS オーバーオール・バンド・スコア
TEAP	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R/S&W	

- *注1
- ・ いずれの試験においても4技能の資格検定試験結果を提出すること。異なる実施回の4技能のスコアを組み合わせることはできません。ただし、TOEIC®はL&RとS&Wの実施回が異なっても構いません(LとR、SとWは、同一実施回のスコアを提出してください)。
 - ・ また、実用英語技能検定の一次試験免除者は、二次試験受験時に使用した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組合せを認めます(二次試験を2024年10月以降に受験し、取得したスコアを有効とします)。
 - ・ ケンブリッジ英語検定はLinguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします。自宅受検のスコアは利用できません。
 - ・ 実用英語技能検定は受検した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、準2級以上に限ります。英検S-CBT、英検S-Interviewも利用可能です。
 - ・ GTECはオフィシャルスコアに限ります。検定版、CBTタイプが利用可能です。
 - ・ IELTSはアカデミック・モジュールに限ります。
 - ・ TOEFLは団体受験のスコア及びTOEFL iBT® Home Editionは利用できません。Test Dateスコアのみ利用可能です。My Best™スコアは利用できません。
 - ・ TOEIC IPテストのスコアは利用できません。

日程

出願期間

試験日

合格発表日

9月1日(火)～9月10日(木)

10月11日(日)

11月2日(月)

選考方法

経済学部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願書類にもとづく書類審査 ・ 筆記試験 総合問題(基礎学力(国語・数学)を評価する内容を含む) *注2：80分 ・ *注2 2027年度入試より、出題形式の変更が予定されています。 ・ 面接(実施方法及び面接時間は人数による)
人文学部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願書類にもとづく書類審査 ・ 筆記試験 外国語問題 *注3 と日本語小論文：90分 ・ *注3 英語英米文化学科及び日本・東アジア文化学科は英語、ヨーロッパ文化学科は英語・ドイツ語・フランス語いずれかを試験時に選択 ・ 面接(実施方法及び面接時間は人数による)
社会学部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願書類にもとづく書類審査 ・ 筆記試験 小論文：80分 ・ 面接(実施方法及び面接時間は人数による)

※総合型選抜、帰国生徒対象入試、社会人入試、外国人学生特別入試、編入学・転入学・学士入学試験の中での併願はできません。他大学及び本学一般選抜との併願は可能です(社会学部ゼミ力重視方式は専願制です)。

※辞書・事典類の持ち込み・使用を認めません。

編入学・転入学・学士入学試験

経済学部／若干名

人文学部ヨーロッパ文化学科、日本・東アジア文化学科／若干名

国際教養学部グローバルスタディーズ専攻／若干名

	編入学	転入学	学士入学
入学年次	【2年次】 出願時点における単位の修得状況により3年次入学を認めることがある。入学年次(2年若しくは3年)は合格者に通知する。 人文学部ヨーロッパ文化学科は、ドイツ語又はフランス語の既習者が望ましい。	【2年次】 出願時点における単位の修得状況により3年次入学を認めることがある。入学年次(2年若しくは3年)は合格者に通知する。 人文学部ヨーロッパ文化学科は、ドイツ語又はフランス語の既習者が望ましい。	【3年次】 既修得単位の認定と成績によっては、入学年次が異なる場合もある。 人文学部ヨーロッパ文化学科は、ドイツ語又はフランス語の既習者が望ましい。未習の場合は卒業までに3年かかる場合もある。
出願資格	短期大学士の学位を有する者、準学士、専門士の称号を有する者、又は高等学校等の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者。いずれも、2027年3月31日までに取得/修了見込みでも可。	修業年限4年以上の大学に2年以上在学(休学期間を除く)し、卒業に必要な単位を62単位以上修得した者。又は、2027年3月31日までに該当する見込みの者。	学士の学位を有する者、又は高度専門士の称号を有する者。いずれも、2027年3月31日までに取得見込みでも可。

上記に加えて、経済学部及び国際教養学部志願者は、次の条件等を満たすこと

経済学部 下表のいずれかを受検し、合格や成績を証明する書類を提出すること(2024年10月以降に受検したものに限り) *注1

ケンブリッジ英語検定	実用英語技能検定	GTEC	IELTS オーバーオール・バンド・スコア
TEAP	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R/S&W	

国際教養学部 英語能力が下表のいずれかの基準を満たしていること(2024年10月以降に受検したものに限り) *注1

IELTS	各項目 5.5 以上	Duolingo English Test	100 点以上
TOEFL iBT®	各項目 4.0 以上(1-6 のバンドスコア)または Reading20 点以上、Speaking20 点以上、Listening18 点以上及び Writing18 点以上(0-120 のスコア)		

- *注1
- いずれの試験においても4技能合計のスコアです。異なる実施回の4技能のスコアを組み合わせることはできません。ただし、TOEIC®はL&RとS&Wの実施回が異なっても構いません(LとR、SとWは、同一実施回のスコアを提出してください)。また、実用英語技能検定の一次試験免除者は、二次試験受験時に使用した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組合せを認めます(二次試験を2024年10月以降に受検し、取得したスコアを有効とします)。
 - ケンブリッジ英語検定はLinguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします。自宅受検のスコアは利用できません。
 - 実用英語技能検定は受検した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、準2級以上に限りです。英検S-CBT、英検S-Interviewも利用可能です。
 - GTECはオフィシャルスコアに限りです。検定版、CBTタイプが利用可能です。
 - IELTSはアカデミック・モジュールに限りです。
 - TOEFLは団体受験のスコア及びTOEFL iBT® Home Editionは利用できません。Test Dateスコアのみ利用可能です。My Best™スコアは利用できません。
 - TOEIC IPテストのスコアは利用できません。国際教養学部では、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にし、TOEIC® L&Rと合算したスコアとします。

日程	出願期間	試験日	合格発表日
	9月1日(火) ～9月10日(木)	GS専攻:一次選考 9月27日(日)、二次選考 10月11日(日) GS専攻以外:10月11日(日)	GS専攻:一次選考 10月2日(金)、二次選考 11月2日(月) GS専攻以外:11月2日(月)

※ GS専攻の二次選考へは一次選考通過者のみ進むことができます。

選考方法	経済学部						
	<ul style="list-style-type: none"> 出願書類にもとづく書類審査 筆記試験 総合問題(基礎学力(国語・数学)を評価する内容を含む)*注2: 80分 *注2 2027年度入試より、出題形式の変更が予定されています。 面接(実施方法及び面接時間は人数による) 						
	<ul style="list-style-type: none"> 出願書類にもとづく書類審査 筆記試験 外国語問題 *注3と日本語小論文: 90分 *注3 日本・東アジア文化学科は英語、ヨーロッパ文化学科は英語・ドイツ語・フランス語いずれかを試験時に選択 面接(実施方法及び面接時間は人数による) 						
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>国際教養学部</td> <td>一次</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 出願書類にもとづく書類審査 筆記試験 英語のリーディング・リスニング・ライティング力を問う小問及び英語小論文(CBT形式):90分 </td> </tr> <tr> <td></td> <td>二次</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 面接(主として英語。実施方法及び面接時間は人数による) </td> </tr> </tbody> </table>	国際教養学部	一次	<ul style="list-style-type: none"> 出願書類にもとづく書類審査 筆記試験 英語のリーディング・リスニング・ライティング力を問う小問及び英語小論文(CBT形式):90分 		二次	<ul style="list-style-type: none"> 面接(主として英語。実施方法及び面接時間は人数による)
国際教養学部	一次	<ul style="list-style-type: none"> 出願書類にもとづく書類審査 筆記試験 英語のリーディング・リスニング・ライティング力を問う小問及び英語小論文(CBT形式):90分 					
	二次	<ul style="list-style-type: none"> 面接(主として英語。実施方法及び面接時間は人数による) 					

※ 国際教養学部経済・経営・国際関係専攻及びビジネスデータサイエンス専攻は編入学・転入学・学士入学の募集を行っていません。

※ 2027年度入試において、人文学部英語英米文化学科及び社会学部は編入学・転入学・学士入学の募集は行いません。

※総合型選抜、帰国生徒対象入試、社会人入試、外国人学生特別入試、編入学・転入学・学士入学試験の中での併願はできません。他大学及び本学一般選抜との併願は可能です(社会学部ゼミ力重視方式は専願制です)。

※辞書・事典類の持ち込み・使用を認めません。

大学院入試

経済学研究科(博士前期・後期課程)

人文科学研究科(博士前期・後期課程)

本学には、経済学研究科及び人文科学研究科の2つの研究科があり、それぞれ博士前期(修士)課程と博士後期課程の募集を行っています。

出願資格や日程、選考方法は、本学公式 Web サイト等をご確認ください。

